

2013年1月22日発行

鵬 鷲

HOSAI

「鵬鷲」鵬は翼の中3,000里、一飛びで90,000里という伝説上の中国の鳥。そこで鵬（おおとり）が飛ぶ（=はるかなかなかの）空のことを言う。「際限のない」という意味でも使われる。私たち経済開発同友会の目指す活力ある八代づくりも、言わば際限のない努力を必要としますが毎年この機関誌を出す事によって一歩一歩目標に近付きたいものです。その願いを込めて誌名を「鵬鷲」と名付けました。尚、題字は本島小夜子先生にお願い致しました。



八代経済開発同友会
(通巻第111号)

<http://www.goroyoka-yatsushiro.com>
E-mail: jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com



(-_-)zzz 初 夢 (-_-)zzz

平成24年度 八代経済開発同友会

第49代 代表幹事 鶴田 稔

ピンポ〜〜

卓ちゃん:先輩迎えに来ました。

稔ちゃん:お待たせ〜卓ちゃんありがとう。経友会も200回記念だけん、コンペ商品も張り込んだんだな!

卓ちゃん:は〜い!日本一周豪華クルーズの旅ペアご招待げなですばい!クルーズと言えば、あのころは尖閣諸島の問題で日本と中国が揉めとったもんだけん、コスタビクトリアというクルーズ船が上海から来るの来んので、真木さんもたいぎゃー心配さしたばってん、今では中国も尖閣諸島は日本の領土ということが解って友好関係が戻ってほんによくなったですね。

稔ちゃん:あの最初のクルーズ船招致の成功が内外のクルーズ会社の話題になって、八代港がクローズUPされたもんだけん、国内ばかりじゃなく外国からも頻繁に来航するごつなって、今では月に1度はクルーズ船が来る様になったもんだけん。真木さんも鼻高々たい!!全国花火大会や妙見さんの時は国内外からたいぎゃー観光客が来らすもんだけん、その波及効果で人吉でも宿泊予約ばとるとが大変げな!最近は“がらっぱサミット”や“ガメサミット”が国内外の友好都市間で順繰りに開かれるけん、人的交流がたいが盛んになっとるよな。

卓ちゃん:そぎゃんですね〜、それにですたい、外港にはガントリークレーンが4台も設置されてコンテナ船が釜山だけじゃなく、上海や台湾とも定期航路が開設され釜山のハブ港みたいな賑わいがあるそうですよ。

稔ちゃん:そーねえ〜、それもこれも蒲島知事が県南地域の活性化策として、フードバレー構想ば提案され、その年には早速冷凍食品の工場が二見に進出表明し、その後もトマト加工会社が続々進出して、国内はもとより外国にも八代港ば利用して輸出するようになったおかげだろうね〜

卓ちゃん:そーですね〜、トマトだけじゃなく、八代の各地区それぞれが重点農産物を決めて、蘭草、晩白柚、蔬菜のブランド化を進め、行政も積極的に売り込みに動いてくれたおかげで、今では農家と企業が協力してより良い品質と効率を追求した生産体制が確立して、地域間競争に勝利して外国にも負けん、安心・安全な農産物供給地域になったですもんね。加工、販売の営業所もたくさんできたですし、八代は日本、アジアの台所ですばい。それに、我々の仲間の地元企業も関連協力会社として活躍しとるですもんね、これは企業の農業参入というテーマを例会で取り上げ、予備知識を得ていたからだと思ひますよ。企業誘致にも積極的に取り組みましたしね。話は変わりますが、バトミントンの全日本強化合宿が八代で行われることが決まったみたいですよ。

稔ちゃん:そら良かった。あのころはスポーツによるまちづくりと言うことで、大会の招致や施設の誘致活動ばしとったばってん、スポーツ大会はどんなスポーツも、どこそこで、たくさんのお大会を開催しとったけん、なかなか招致が難しかったもんだ。それ

にちょうどデフレの影響で経済はどん底だったもんだけ、プロ級の施設ば作ろごたって要望しても行政はどこも予算が厳しく、また維持費や費用対効果を考えてときに、いつかは必要と思いつながら断念せざるをえなかったもんな。それならソフト面で八代の強いところをより強くしていこうということで、その第一弾に八代をバトミントンのメッカにしようと方向転換したもんね。八代はオリンピック選手もどとるし東高や白百合学園などに代表されるバトミントンの強豪校があるけん、これを生かして“全日本選手権のチャンピオンになるためには八代に国内留学するとが早道”、“オリンピック選手は八代から”と言われるように、日本で一番の指導員、世界レベルで優秀な指導員を招致して強化した結果だろうね。小中学校のクラブ活動でもバドミントンは盛んで、全国レベルの子供たちがいっぱいおるもんね。柔道も盛んばい。ロンドンオリンピックで団長を務めた上村春樹さんに続け！とばかりに、子供たちはガンバっとるばい。ス

ポーツに打ち込む子供が増えると街全体が活気づくな。スポーツを通じて人の交流が増え、老若男女、スポーツ大会後に日奈久温泉でゆったり憩い、温泉街も賑わいを取り戻したなあ。活性化のポイントを絞り込んだ、一極集中の取り組みが功を奏したかもしれん。八代の景気がこぎゃん良くなるとは思わなかったね。

卓ちゃん：そうそう、新年度は遂に同友会の会員数も300人を超えるらしいですよ。

稔ちゃん：そぎゃん、そぎゃん。昔は会員集めに苦労したばってん、今では入会したかあ、同友会で勉強して、地域発展に貢献したかあっていう、企業人が多かもんなあ。わっかもんも増えて同友会も安泰たい！同友会は海外との交流も盛んになってきとるけん、外国語もやっぱ勉強せんばんな。やっちろべんが国際語になってくれるとよかつばってん。

かあちゃん：はよ起きらんね～雑煮がさむつよ～

登場人物は、すべて架空の人物です。



創立50周年に向けて

平成25年度 八代経済開発同友会

代表幹事予定者 神園喜八郎

昭和38年に、八代地域開発研究会と八代市産業研究会の誕生が当会の始まりです。その後昭和44年にこの2つの団体が1つになり、八代経済同友会（現八代経済開発同友会）が誕生しました。この誕生の時代がどのような時代であったかは、歴史や聞き及ぶ事でしか知りえませんが、八代への想いを胸に結成された事は、間違いない事であると思います。

しかし高度成長・好景気という時代を経験し、ある時期を境に成長減退・経済不況へと移り変わってきた50年でもあります。この50年をどう振り返り、次の世代に大切なものをどう引き継いでいくのかが、節目の年代の役割であると考えています。

大切なものとは何でしょう。それは創立当時と同じ、八代を想う心とその心を持つ者の集まりの場であるということです。しかし、想う心が時代の波に翻弄され、役割を明確にできず、志をもつ者がお互いの価値観を共有できない現実が有ると思います。何故でしょう。

皆さんお気づきでしょうか。この会には、明確に確立し文書化された「理念」が存在しません。そこでこの50年目に向けて「理念」を文書（言葉）として明確にする事を50年目への第一歩として、創立50周年準備室に、理念（案）の検討を問いかけてみました。まだ模索中ですが、室のメンバーが真剣に議論し大詰めに入っています。

同友会が、何の為に、誰のために、何をすべき団体なのかを明確に「理念」として宣言する事により、**まず会員に問かける言葉として、又社会に会の責任と役割を伝える言葉として、そして志を持った者の集まりであることを根底から支える言葉として、会の中に生命体のごとく宿るものであると信じます。**

「理念の下に集う者が、地域の為に奉仕を行い、発展を願う。」八代経済開発同友会が50年目からさらにその役割を果たすべく、50年目への準備を行ってまいります。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



コスタビクトリア八代港寄港

真木 誠 司



10月20-21日花火大会に合わせ、中国からコスタビクトリア号、75000tがやって来ました。乗客1521人、乗員751人。2000人を越える外国人が八代に来たのです。八代市内観光の後花火大会に参加したグループ約800人。熊本城や阿蘇観光に出かけたグループ600名等2日間で延べ2400人が熊本の秋を観光し楽しんで帰られました。

八代市内のイオンをはじめとする大型店のショッピングや、松濱軒や博物館見学、日奈久での温泉入湯や岸壁での物産展の買い物等経済効果は9300万円。ざっと見積もって1億円のお金が中国から熊本県に流れ込んだ事になります。

8月末以来の尖閣列島領土問題がこじれにこじれ、一時はこの企画そのものの実現性も危ぶまれましたが日中双方の関係者の必死の努力で事無きを得ました。この時期に1000人を越える中国からの観光客は全国的にも珍しく、八代港の名前は国内はもとより、中国全土に知れ渡りました。

観光客の反応は大変好評で、コスタ社、JTB九州共に高い評価をいただきました。又中国の観光客も一時懸念された「汚い、ゴミでも何でもポイ捨てだ、逃げていなくなるのかもしれない」様々な事も全く杞憂で「マナーも素晴らしい」人々でした。

「又来たいというお客様もいらっしやった」というのを受けてコスタ社からは来年の訪日の打診も既に来ています。しかしここで問題になるのが八代港のキャパです。中国側は「今度はもう一回り大きな86000トンの船で3000人のお客様と900人の乗組員の約4000人で来たい」と言っているのです。

「この船が果たして八代港に入り、岸壁に1日停泊できるのか」これが目下一番の課題です。この事を関係官庁や識者が集まって議論し、補充・整備しなければならないところはしなければこんな巨大船は入れません。これにはかなりの金銭がかかります。

目下、八代港の整備責任者である熊本県に対し、この件で予算をつけていただくべく運動しております。又、その運動の一環として2月にはコスタ社の責任者、唐豊栄女史を八代にお迎えし「港が整備されれば、コスタは必ず船を入れます」と熊本県知事に約束し、早急な八代港整備を訴える計画も進行しています。



平成24年度例会・活動内容(2012年5月～2012年12月)

【5月度 例会】

講師：八代公証役場 福井勝彦氏
演題：「企業のための公証役場」



【6月 慶寿の会】

古希：緒方光治氏
喜寿：磯部季男氏
島惣一郎氏
めでたい節目の歳
を会員一同でお祝
いしました。



【7月度 例会】

講師：八代地域振興局長 五嶋道也氏
演題：「県南地域を活発にするための取り
組み」



【8月】

第17回 八代-天草架橋旗高校サッカー大会

平成24年8月22日～24日の3日間

「第17回八代・天草架橋旗サッカー大会」
を開催。昨年優勝校の八代高校を含む、県
内外から16校が参加。市内5会場で熱戦が
繰り広げられました。

優 勝：誠修高等学校(大牟田)
準優勝：福岡大学付属大濠高校
3位：八代高校 4位：八代工業高校



【9月 度例会】

講師：熊本県副知事 小野泰輔氏
演題：「県南振興と八代のこれから」



【10月度 例会】

講師：八代神社宮司 小林緑郎氏
演題：「妙見祭の歴史と神事」



【11月度 例会】

講師：八代市金融協会会長 長尾睦生氏
演題：「中小企業金融円滑化法の終了に
伴う影響と対策」



【12月度 例会】

講師：熊本県農林水産部担い手・
企業参入支援課主幹 大王龍一氏
演題：「企業の農業参入の現状と課題」



- 介護用ベッド・車いすなどのレンタル
- ポータブルトイレなどの福祉用品の販売
- 手すり・段差解消・住宅改修工事など



熊本県指定福祉用具貸与事業所

ヨシユ

吉住酸素工業株式会社



お気軽にご相談下さい。
福祉用具専門相談員が
お応え致します。

八代市弥生町15-10
TEL0965-33-1105
FAX0965-33-3545



株式
会社

100メートル全力疾走
ゼロワン

代表取締役 **松岡隆志**

JX日鉱日石エネルギー(株)特約店

車買取・販売専門店



〒866-0072 八代市高下西町1827
TEL 0965-31-1101 FAX 0965-33-2182
携帯 0903-6666-333
URL <http://www18.ocn.ne.jp/~zero1/>
E-mail zero1@magma.jp

神園交通グループ

「すーぱーばんぺいゆ」1日11往復で好評運行中!!

タクシー・貸切バス・ご旅行のお問合わせはお気軽に

(有)神園交通

〒866-0856 八代市通町10-57

TEL **0965-32-2121**

神園交通グループ

検索

メディア株式会社



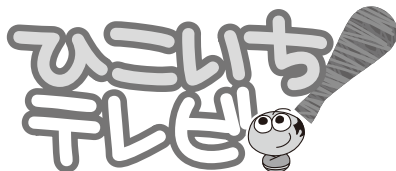
専務取締役 **吉武卓哉**

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町11-27

TEL 0965-33-4837

FAX 0965-33-0129

E-mail:media-ty@media-kk.co.jp



テレビやつしろ株式会社

〒866-0833 熊本県八代市夕葉町3番地7

Tel 0965-30-7171



それぞれの生活スタイルを応援します

ユーマンション

株式会社 **小笹建設**
〒866-0061 熊本県八代市渡町1303
ユーマンション事業部
TEL (0965)32-2849

株式会社 **ランドウィル**
〒866-0061 熊本県八代市渡町1289-1
TEL (0965)32-2849
FAX (0965)32-8485



空室検索サイトOPEN! <http://www.ym-rent.com>

選ばれた一着、
確かなブランド

春物新作発表

ビッグサイズコーナー・スモールサイズコーナーあります。
お気軽にどうぞ!

豊かなファッションライフを創造する



本店 八代市本町2丁目3-18 (アーケード街・中央)
☎0965(32)3668(代) 営業時間AM9:00~PM8:00

松橋店 宇城市松橋町松橋824-1 (松橋ショッピングセンターフレンドさん前)
☎0964(33)4129 営業時間AM9:30~PM8:30

GROVE カジュアルコーナー〈グローブ〉(八代本店内)
☎0965(32)3668 営業時間AM10:00~PM8:00

全国結納品組合連合会加盟店

お茶の 濱大松園

フリーダイヤル (小売店) **0120-40-3311**
臨 港 店 電話 (0965) **33-5163**
本 町 店 電話 (0965) **33-0022**
イオン八代SC店 電話 (0965) **39-3553**

通信販売〈カウネット〉

オフィス家具・事務用品・紙・文具・教材・教具・OA機器

有限会社 小林商店

本 社 / 〒866-0884 熊本県八代市松崎町786-6
TEL 0965(33)4185 FAX 0965(33)4187
営業所 / 熊本高専八代キャンパス売店 TEL 0965(53)1233 (内線2236)
県立水俣高校売店 TEL 0966(62)4967
E-mail bunguk@m09.alpha-net.ne.jp

土地・建物の調査・測量・登記、行政許認可手続

〒866-0014 熊本県八代市高島町4073番地 1

土地家屋調査士・行政書士 **鶴 田 稔**

TEL **0965(34)1628**
FAX **0965(32)8088**
eメール tsuruta@taj.bbii.jp